

本気で地域と格闘する 大人たちに、学ぶ。



兵庫「すごいすと」インターンシップ



学校では出会えない、
一生モノの『繋がり』ができた



『この風景、誰かが守らないと
と思うように。』
今は地域創生の勉強中。

昨年度の
インターンシップ
生たち



効率や体裁だけじゃないって
教えてもらった



『一方的に与える』ではなくて
きっかけを作ることが
大事なんだなって。

＼インターンシップ先は11団体。例えば、こんな「すごいすと」たちのもとでインターンシップ！／



甲南げんき村
中村保佑さん
(神戸市)

「誰もひとりぼっちにしない」
圧倒的な熱量と笑顔で街を照らす



NPO法人なごみ
田村幸大さん
(西宮市)

学生のリアルな声を本気で面白がり、
地域の課題を「お楽しみ」に変えていく



NPO法人
シミンズシーズ
柏木登起さん
(加古川市)

「誰にでも主役になれる種がある」
市民のやりたい！を次々とカタチに



NPO法人
淡路島アートセンター
やまぐちくにこさん
(洲本市)

淡路島を舞台にアートで繋ぐ。出会う
人みんなをハッピーの渦に巻き込む

2026年度 インターンシップ生募集！ 申込締切 7.10



兵庫「すごいすと」インターンシップとは



兵庫「すごいすと」インターンシップは、兵庫県内で地域課題の解決や魅力発信に挑む個性豊かな“スゴいひと（すごいすと）”のもとで、若者が仕事や地域活動をリアルに体感できるプログラム。



兵庫「すごいすと」WEB サイト
※「すごいすと」の記事が掲載されています。

兵庫「すごいすと」インターンシップは、兵庫県による「地域のネクストリーダー発掘プロジェクト」事業です。

2025年度インターンシップ生の

REAL VOICE

兵庫の各地で活動した2025年度インターン生たち。先輩たちのリアルな体験談を紹介！

「すごいすと」の現場では、自分の強みを生かし、周りを巻き込みながら、居場所づくりをされていました。誰もが自分らしくいられる場が大事だと感じました



私がしたかった『笑顔にする仕事』の答えを探して、深く考えることを教わりました。活動後の自分もどう変わっていくのか、ワクワクしています！



『働く』ことは苦勞することだと思いましたが、遊びのように楽しみながら社会を創る大人に出会えて感動しました！



手探りで始めた活動が自分のためになっているのかわからずにいましたが『どんなことも最後には自分のためになるんだ』ということを教わり、勇気をもらいました



多世代が参加するワークショップで、最初は自分の意見を伝えることができなかつたけど、回数を重ねることで、それができるようになって自分でも成長を感じました



活動を通して、気づけたことがたくさんあります。出かけた先で積極的に地域の人と交流したり、その地域の暮らしに注目して過ごすことができました

人と関わる場を自分たちで作ることができると知り、「地域食堂」を立ち上げることができました！まちづくりや人との関わりを経験し、広い世界を知ることができました



最初は迷ってばかりでしたが、「すごいすと」から自分の指針になるような言葉をもらって、まずは一歩踏み出し深掘りしていくことができました



2026年度 兵庫「すごいすと」インターンシップ 募集概要

【期間】約24日間(2026年7月～12月)※

【時間】1日6時間程度※

【対象】兵庫県在住、出身、または関心がある大学生・専門学生など

【人数】1受入先につき2名程度

【待遇】参加費無料

活動支援金として交通費実費分を最大20,000円を目安に支給します。

【応募方法】公式サイトから各プロジェクトページ(activio)へのリンクがあります。お申し込みは各プロジェクトページから応募フォームに入力ください。

【申込締切】7月10日(金)申込後、オンライン面談を行います。



▲詳しくはこちら

※期間や活動時間は、受入先及びインターン生の希望により柔軟に対応します。

万が一の事故や怪我に備えて「インターンシップ保険(傷害・賠償責任保険)」に事務局負担でご加入いただけます。

【活動以外のスケジュール】

- 事前研修：2026年8月(予定)
- 中間報告会：2026年8月・10月(予定)
- 活動報告会：2027年2月

【活動イメージ】

- 日常の業務サポート体験
- 企画立案・実践の体験
(イベント、広報、業務改善、リサーチ等)